

岩盤ボーリング柱状図

調査名 主要地方道呉平谷線(上二河工区)道路改良事業に伴う業務委託(橋梁詳細設計(鋼))

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	R1-B-4 (P2L)	調査位置	広島県呉市上二河町地内	北緯	34° 15' 54.36"
発注機関	広島県西部建設事務所 呉支所	調査期間	2020年 1月 28日 ~ 2020年 2月 4日	東経	132° 33' 38.26"
調査業者名		主任技師		現代場代理人	
孔口標高	T.P. 44.93m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	16.00m	地盤勾配	水平0° 鉛直 90° 30°	使用機種	TOHO D0-D
		エンジン	ヤンマー TF90V-E	ポンプ	MARUYAMA MS313

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名 → 模様	工学的地質区分名	色調	風化の程度	硬質の軟化	割れ目の状態	岩種	地質時代	記	ルジオン 標準貫入 試験		原位置試験	削孔状況				
												N値	ルジオン値		削孔速度 (cm/h)	給送水量 (L/min)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水量 (L/min)
1	43.03	1.90	崖堆積物 (玉石混じりシルト)		暗褐・褐灰						GL-0.4mまで暗褐色を呈する礫質シルトからなる表土。以深、コア長5~25cmの玉石が1~2割/m程度混じるシルト。粗砂・細砂が多く混じる。	01/29 1.15		150	0.1100	W2/2			
2												01/29 1.45		86/B2	0.1100	W2/2			
3			弱風化花崗岩		淡褐灰	w3	h1	C	IV	c	D	コアは主として短柱状を呈するものの、ハンマーないし強い指圧で容易に砕け、亀裂が生じやすい。コア肌は粗い。	01/29 2.28		108	0.1200	W2/3		
4	40.93	4.00										01/29 3.10		98	0.1200	W2/3			
5												01/29 4.15		116	0.2150	W2/3			
6			弱風化花崗岩		淡黄灰	w3	h1	B	III	b	CM	φ5~10mm程度と大きく鉱物が成長した状態。節理が10~20cm間隔程度で発達し、節理面は概ね褐色味を帯びる。岩芯も淡く褐色味を帯びる。GL-5.6m~6.1m間、やや風化しており強い指圧でボロボロに崩れる。GL-8.8m~9.8m間、亀裂が多く、φ2~5cm程度の短棒~角礫状コア主体となる。	01/31 5.39		131	0.2200	W2/3		
7												01/31 6.04		115	0.2200	W2/3			
8												01/31 7.00		120	0.2200	W2/3			
9												01/31 8.05		114	0.2200	W2/3			
10	34.23	10.70										01/31 9.01		127	0.2250	W2/4			
11												01/31 10.01		119	0.2250	W2/4			
12												01/31 11.00		171	0.0200	W2/3			
13			花崗岩		淡灰褐	w2	h1	B	III	b	CH	概ね新鮮な状態。全体的にうっすら褐色味を帯びる。コアは打は主としてなめらかな状態で、岩芯は硬くハンマーで金属音を発す。亀裂が見られるものの、亀裂面は新鮮で密着している。	01/31 12.00		150	0.0200	W2/3		
14												01/31 13.00		140	0.0200	W2/3			
15												01/31 14.00		154	0.0250	W2/4			
16	28.93	16.00										01/31 15.00		143	0.0250	W2/4			
												01/31 16.00		143	0.0250	W2/4			